#### 世いねん ちち **青年の父**

やまもとたきのすけ あしあと たず

### 山本瀧之助の足跡を訪ねて

#### 

瀧之助は1874年(明治6年)11月15日, ちょうなん 山本孫次郎 ・ サ タ の 長 男 と し て 沼隈郡草深村 げんぬまくまちょう う やまもとけ ぶんけ (現沼隈町)に生まれた。山本家は,分家する時,譲 り受けた3反(30アール)たらずの田畑を耕作する かれ ようしょうじ からだ よわ 農家であった。彼は幼少時より身体が弱かったが、 こうがくしん も ねっしん どくしょ えいご どくがく 向学心に燃え,熱心に読書し,英語も独学であった。 ねんかん ちか おかざきあさいちせんせい さい とき また、12才の時から2年間,近くの岡崎朝一先生の かんがくじゅく べんきょう しょうがっこう そつぎょう たき のすけ 漢学塾で勉強した。小学校を卒業した瀧之助は, ちゅうがく しんがく きぼう ゆた いえ じじょう 中学への進学を希望したが豊かでない家の事情を かんが しんがく だんねん 考え,進学を断念した。

やがて戸長役場へ雇われるようになる。当時の日本は市町村制の実施や帝国憲法の発布,帝国議会の開設を目前にひかえ,近代国家へめまぐるしく変化すると目前にひかえ,近代国家へめまぐるしく変化するいがであった。役場には官報や新聞・雑誌があり、地方における情報センターであると同時に宿直の夜は,村の若者たちの社交の場でもあった。瀧之助は



新聞や雑誌をむように読み,立身出世のため,上京する夢を募らせた。

しっぴつ うえだせい し 執筆:上田靖士 \*\*まもとたきのすけけんきゅうかいかいいん (山本瀧之助研究会会員)

## 南部こんなんやるDay



南部管内の講座のご案内です。 みなさま どうぞ ご参加ください。

ふくやましせい しゅうねんきねんじぎょう
《福山市制95周年記念事業》

や ま も と た き の す け

## 山本流之助



#### 巡回パネル層

今年は、福山出身の功労者である山本瀧之助没後
しゅうねん ふしめ 80周年の節目にあたります。山本瀧之助が主張し
りゅん こうせき しょうかい てん しない た理念や功績を紹介する巡回パネル展を市内10
た理念で開催します。(前半の5回の日程をお知らせします。)

1 と き 7月1日(金)~7月14日(木) ふくやましやくしょほんちょうしゃしみん

ところ 福山市役所本庁舎市民ホール

2 と き 7月15日(金)~8月2日(火)

ところ 北部市民センター市民サロン

3 とき 8月3日(水)~8月18日(木)

ところ 沼隈支所ロビー

4 とき 8月19日(金)~9月1日(木)

ところ 新市支所ロビー

211 4 2 211

5 とき 9月16日(金)~9月26日(月)

たころ 神辺文化会館ロビー

en あっ なんぶしょうがいがくしゅう 問 合 せ 南部生涯学習センター

980-7713



# ででも大学 なっゃ たんけん マー~

しゅうごうじかん 集合時間

定

7月30日(土)10:20

しゅうごうばしょ ともこうはしりじまとせんさんばし 集合場所 鞆港走島渡船桟橋

はいりじま さんぎょうたいけん しせき 1 容 走島での産業体験・史跡めぐり 他

ょう おうふく とせんだい 用 **往復の渡船代** 

> ちゅうがくせいいじょう 中学生以上1000円・小学生520円

ちゅうしょくだい じっぴ 昼食代(実費)500円

員 30人 7月1日から受付

980-7713

# The 1sh Desire

沼隈支所の1階南側の窓にゴーヤのグリーンカーテンが設置されました。グリーンカーテンは光をさえぎり、冷房の設定温度を上げることができ省エネに有効です。まだ小さな苗ですが太陽の光を浴びて





しかくしょう とう りゅう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと 視覚障がい等の理由がある人のために,営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。